

重点項目（3 カ年計画の 2022 年～2024 年）

1. 経営基盤の安定
2. 利用者サービスの向上
3. 職員の採用・育成・定着
4. 地域支援の再構築
5. 建物管理・保守(利用者が安全に暮らせるように維持する)

1.経営基盤の安定

①共通

- ・特養 95%・ショート 85%の稼働実績の目標を達成する
- ・養護 80%以上・養護ショートステイは4床稼働率 25%以上を達成する

②特養

- ・専門職種の加算要件を理解し、業務内容と体制を整える
- ・個人記録はケアカルテを中心に記録を整理し、加算要件を満たす記録にする
- ・介護、医療連携を進めるため介護保険制度改正の内容を理解し体制を整える

③養護

- ・各自治体との関係を築き新規入所者を増やす
- ・自立支援ショート、ほっとステイを周知し実績を上げる
- ・2025 年度契約入所開始に向け準備を行う

④包括・居宅

- ・地域包括支援センターの圏域変更と、居宅介護支援事業所の統合を計画的に行う

2.利用者サービスの向上

- ・利用者の権利擁護、人権を尊重し個別性を重視した、介護及び支援を行う
- ・事故の検証を行い、対策を共有し個人の計画に反映し実施する
- ・応援隊活動の受け入れを増やす。ご利用者の活動の場の拡大を苑全体で取り組む

3. 職員の採用・育成・定着

- ・職務要件に根ざした人材育成を行い、各自のスキルアップを目指す
- ・外部研修に積極的に参加し専門職の役割を明確にし、お互いを尊重し連携を図る
- ・ICT の取り組みを進め業務を改善し超勤時間を減らす

4.地域支援の再構築

- ・地域包括支援センターの圏域変更に向け、これまでの地域のかかわり方を確認し、今後の関係作りを再構築する。同時に地域交流スペースの使い方を整理する
- ・緑苑の相談業務体制を再構築し、地域の方との関係性を築く
- ・安心シニア塾のコンセプトを整理し定期開催し、新規参加者を増やす

5.建物管理・保守(利用者が安全に暮らせるように維持する)

- ・東館 2 階の床を張替、清潔感のある環境を整える
- ・BCP に沿った対策を整備する